

LIXIL 室内ドア把手(とって) [ワンタッチ仕様] 交換手順書

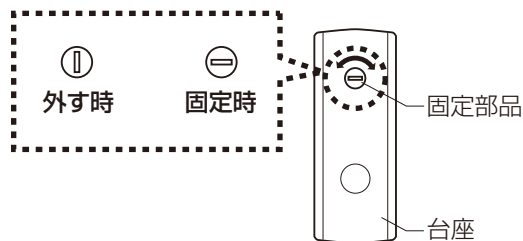
必要な工具

手回しドライバー(プラスドライバー・マイナスドライバー)

■交換手順

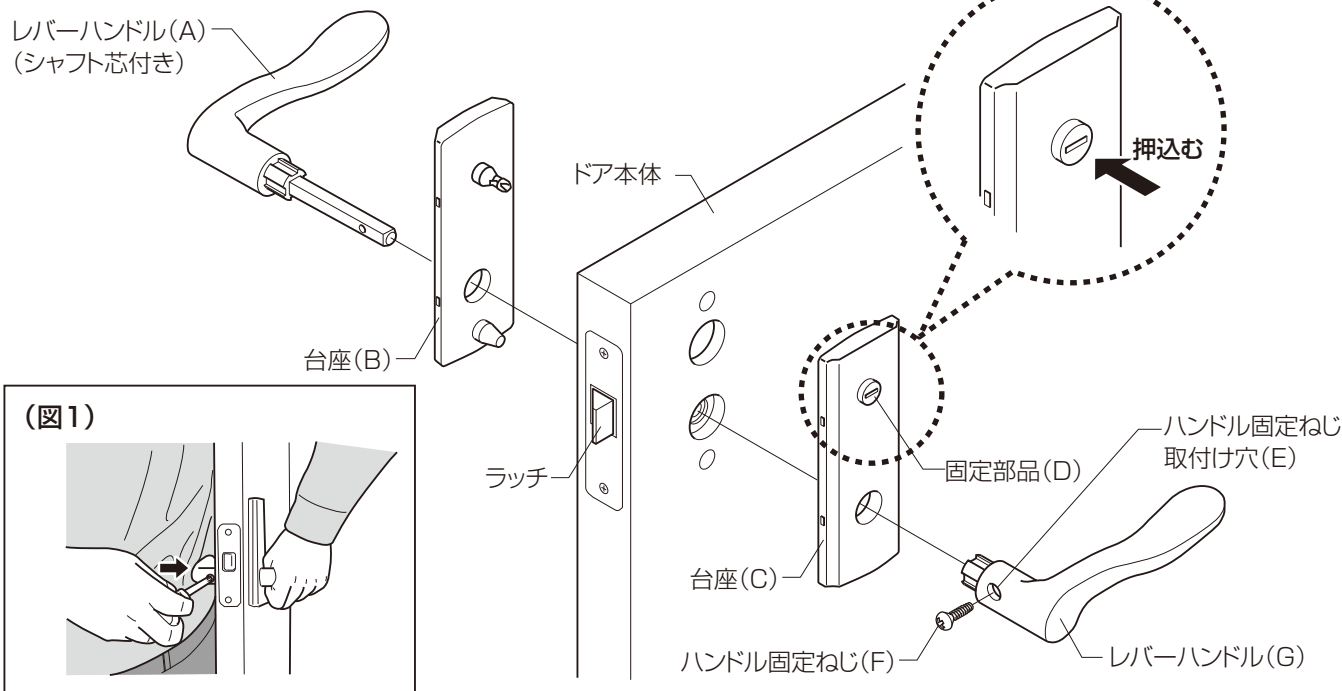
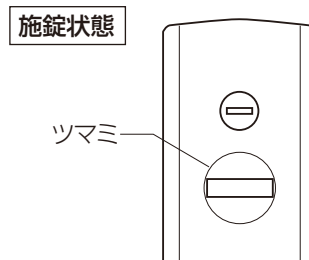
1. 把手の取外し

- ①レバーハンドル(H)のハンドル固定ねじ(F)をプラスドライバーで外し、レバーハンドルを外します。
- ②台座(C)の固定部品(D)をマイナスドライバーなどで縦方向に回転させると台座が外せます。
- ③再度取付けるときは、固定部品をマイナスドライバーなどで元の状態にしてから取付けを行ってください。



2. 把手の取付け

- ①台座(C)上部の固定部品(D)の溝が横になっていることを確認してください。(縦になっている場合は横向きにしてください。)
※簡易錠、表示錠、シリンダー錠は施錠状態(ツマミが横向き)で梱包してあります。(右図参照)ハンドルをセットするまでツマミは回さないでください。
 - ②ドア本体の加工穴に合わせて、台座(B)(C)を取付けてください。
 - ③固定部品(D)を「カチッ」と音がするまで押込んでください。
 - ④レバーハンドル(A)(G)をドア本体の両面から差込み、レバーハンドルが軽く回転操作できることを確認してから、ハンドル固定ねじ(F)で固定してください。
- ※ハンドル固定ねじ取付け穴(E)は、長穴になっていますので、内外両側より押しつけて、ハンドル固定ねじ(F)で固定してください。押え込みが足りないとハンドルガタツキの原因となります。図1のようにレバーハンドル軸部を手と腰を使って押しつけ、ハンドル固定ねじ(F)を締めてください。



■交換後のチェック

- 把手の取付け部にガタツキがないことを確認してください。
- レバーハンドルのガタツキ、台座の浮きがないことを確認してください。